



月刊 ウポポイ

白老町ウポポイから
季節の便りを毎月お届け。

10
[2026]
No.39

芸術の秋到来！ウポポイでも「Ainu Art Show 2026」が開催されます。アーティストや工芸家たちの作品や表現に、五感を通じて触れる特別な2日間です。

10月の営業 開園時間 9:00～18:00(17:00 最終入場) 閉園日 5(月)、13(火)、26(月)
※19(月)は開園します

ウポポイスタッフのひとこと

※《》は「ひとこと」をくれたスタッフのボンレ(アイヌ語のニックネーム)です

国立アイヌ民族博物館 《セイピシキより》	体験学習館・工房 《ヤンマツより》	体験交流ホール 《パンチョより》	伝統的コタン 《ニタシコより》
特別展示「コソントとルウンパ」を開催中。アイヌ民族の衣服のコソントやルウンパと大奥女性の装いなど、約130点を一堂に紹介します。多彩なデザインをご覧ください。	11日(日)、12日(月・祝)のアイヌアートショーでは白糠の伝承者の方が調理をしてくれます！興味のある方は是非お越しください！！	24日(土)、25日(日)は新冠民族文化保存会による特別公演となっております！普段の体験交流ホールのプログラムとは一味違う公演をお楽しみください！！	秋は山や畑、海の恵みと私達にとって最も忙しい季節、コタンの畑は作物が実り賑やかです。収穫を体験してみませんか？
管理運営施設 《アイラブより》	アイヌアートショー出演アーティスト OKI 氏のご紹介！		
年パスの引き換えはお済みですか？ 白老町民限定年パスは開園日に引き換え可能です！ハガキ持参でご来場ください。駐車場も無料になります！	アイヌアーティスト、トンコリ奏者、映像監督。東京藝術大学で工芸を学び、ニューヨークで映像・特殊効果制作に従事した後、アイヌの伝統弦楽器トンコリと出会う。それ以降、アイヌ文化を現代へと更新し続けている。2025年には国立アイヌ民族博物館のシアター作品『普段着のアイヌ』で監督を務め、撮影・編集・音楽を自ら手掛けた。 「Made in Ainu」を掲げ、音楽、映像、美術を横断しながら、新たなアイヌ表現を世界へ発信している。		

Ainu Art Show 2026



2026.10.11 公開

監督 OKI 氏によるドキュメンタリー作品第2弾「ポロトのビッグエカシ」をアイヌアートショー2026で公開！

今月のイベント ※変更の場合がございます。最新情報はウェブサイトをご確認ください

週末	・トウレツポンのおさんぽ ・基本展示室ギャラリートーク(3・11・18日)
3(土)	・チュプカムイノミ～月初めにお客様や職員の安全等を願う儀礼
4(日)	・コタンの収穫体験
10(土)	・ここはどこ？～地名あてクイズ～ ・特別展示「コソントとルウンパ」ギャラリートーク
11(日)～ 12(月・祝)	★アイヌアートショー2026 ・映像作品上映「ポロトのビッグエカシ」(11・12日) ・OKI 氏のアート作品展示(11・12日) ・OKI 氏によるトークショー(11・12日) ・アーティスト・工芸家による展示販売～18ブース出展予定(11・12日) ・食文化体験「シラリ(酒粕)とハシカブ(ハスカップ)のスイーツ」(11・12日) ・アメリカ先住民ホピの銀細工師による宝飾品展示販売(11・12日) ・食文化体験「白糠のアイヌ料理」(11日) ・アメリカ先住民ホピの銀細工師によるトークショー(11日) ・ワークショップ「カエカ(糸より)してみよう」(11日) ・アイヌ工芸家によるトークショー(12日) ・食文化体験「白糠のジビエ料理」(12日) ・ワークショップ「樺太アイヌの食匙 エチペハを作ろう！」(12日) ・アミブ(着物)いろいろ(12日) ・講演会「アイヌ絵師 平沢屏山について」(12日)
17(土)	・だれでもアイヌ語教室
24(土)	・アイヌ古式舞踊披露～新冠民族文化保存会
25(日)	・アイヌ古式舞踊披露～新冠民族文化保存会 ・連続講座「ウポポイ大学」第9回



アイヌアートショー2025の様子

◆ウポポイのアイヌ語◆

《ニヌムより》

エカシ
ekasi

▲「カ」にアクセント

祖父、おじいさん

エカシやフッチ(おばあさん)は聞き馴染みがある方もいらっしゃるかもしれませんが。実の祖母以外にも、親しい間柄であれば「エカシ」や「フッチ」などと呼ぶこともあります。この度アイヌアートショーではポロトコタンの象徴的なシンボルとして存在していたコタンコロクル像が「BIG EKASI」として再び脚光を浴びます。

※アイヌ語には地域によって方言差があります。

お問合せ

(公財)アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部
☎0144-82-3914